

12

2011

主題 (2011/2012)

国際会長 Audere est Facere - To dare is todo
「とにかくやろうー成せばなる」

アジア会長 Audere est Facere - To dare is todo Mission with Faith
「とにかくやろうー成せばなる」 「信念をもって使命をはたそう」

西日本区理事 Contribute to the Community through Active Services with Love
「ワイズの原点、愛と奉仕で社会に貢献」

中西部長
「であいで愛」

大阪クラブ会長 There is no time like the present: One for all, all for one
「一期一会：ひとりひとりを大切に」

会 長 牟 大 盛
直前会長 脇 本 博
副 会 長 森 嶋 弘 明
清水 汎
豊 島 正 利
書 記 尾 和 信 孝
会 計 北 村 知 三
ブリテン 松 原 伸 幸
連絡主事 田 尻 忠 邦

【今月の聖句】

「いと高きところには栄光、神にあれ、地には平和、御心にかなう人にあれ。」

ルカによる福音書 2 章 14 節

【12月クリスマス例会プログラム】(EMC - M 強調月間)

(大阪クラブ・茨木クラブ合同例会)

と き：2011年12月13日(火) 18:30~21:00

と ころ：大阪キャッスルホテル(大阪天満橋) (地図参照)

会 費：メン・ビジター・メネット 6,000円

コメット 4,000円

総合司会 塚 理(茨木クラブ)

1. 開会挨拶と開会点鐘 岡村 千陰(茨木クラブ会長)

ワイズソング・ゲスト紹介

2. 第1部 クリスマス礼拝

賛美歌 112番(もろびとこぞりて)

聖書・祈祷 加藤寅尾(茨木クラブ)

クリスマスメッセージ 牟 大盛(大阪クラブ)

3. 入会式(大阪・茨木クラブ)

五条孝次郎さんが大阪クラブに入会します。

4. 第2部クリスマス祝会

食前感謝 「日々の糧」斉唱

乾杯 清水 汎(大阪クラブ)

晚餐と懇談

Aサックス演奏

5. 第3部 オークション他 司会 山崎 憲(茨木クラブ)

脇本 博(大阪クラブ)

(オークションへの提供品をご持参ください。希望価格をお付けください。)



11月例会での伊藤さんと牟会長



於 とさぼりカーニバル
アイラブユー君

誕生日・結婚記念日のお祝い

クリスマス献金（ニコニコ アワー）

Y M C A ニュース・インフォメーション

賛美歌 109番（きよしこの夜）・Y M C A の歌

6. 閉会挨拶と閉会点鐘 牟 大盛（大阪クラブ会長）

受 付：豊島、松原、脇本メネット（大阪クラブ）

【第2例会（忘年会）のご案内】

とき：2011年12月20日（火）18：30～21：00

ところ：北区与力町の牟会長宅の1F「蟻十」（地図参照・Y M C A ではありませんので、ご注意ください。）

会 費：5000円

今月のお誕生日：森嶋弘明（17）

メネットさんお誕生日：該当者なし

結婚記念日：松原伸幸（24）

【聖句に寄せて】

宇野 義男

町は暮れ、慌ただしくなっています。

この時期を師走とも言います。平常落ち着いている教師も走るほど忙しい月だなどと言いますが、これは文字からきたこじつけで「すべての仕事の締め括りをする月」という意味が正しいそうです。一年を振り返り単に仕事の締め括りをつけるだけでなく、この年の暮も暖かく送ることができることを、私たちを支えてくれている人たちに感謝したいと思います。

クリスマスにプレゼント、ケーキ、そしてツリーを飾りたてて祝うことも悪くはないです。が、それよりも毎日の生活をキラリと光る真心の言葉で飾りたい。そして隣人に、キリスト降誕の喜びを伝える心のプレゼントも忘れたくないものです。

【五条孝次郎さんのプロフィールと紹介】

（プロフィール）

1941年 大阪生まれ

1964年 関西学院大学 卒業

1964年 日商岩井株式会社入社

1982年 (株)アーンストハンセン商会 常務取締役就任

1985年 (株)ハックリミテッド 代表取締役社長 兼 米国本社 北アジア総支配人就任

2006年 JICA シニアボランティア チュニジア共和国貿易振興庁 長官アドバイザー

2009年 株式会社フェニキア トレーディング 代表取締役社長、現在にいたる。

大学にて経営学、貿易論を学び、卒業後総合商社に勤務。その後欧米外資系企業に勤務して、日本をはじめ中国、香港、台湾、韓国のグループ法人あるいは代理店の経営を管掌。

日本企業にては原燃料の開発輸入、製品の技術導入を伴う国際合併事業を、外資系企業にては製品開発、製造、販売から予算管理、さらに異文化組織での人材開発と幅広く担当できた。東西ビジネス圏にあって触媒的活躍が出来た。

若いころY M C Aにて英会話を訓練したことが海外雄飛に結び付きました。また世戸先生、岩坂先生ほか

Y M C Aの諸先輩には一方的にお世話になり、今日の私があると思っています。講演について昨今思うことは、著名人、大成功者の話が私のためになったことはほとんどありません。天国と地獄の狭間での小企業の経営者の失敗と数少ない成功談に感動させられ、多くの糧を戴きました。

(紹介)

五条孝次郎さんは、その間皆様が接しましたように、すばらしい人格と夢を抱き続ける「生涯青春」をモットーとする若人です。わが大阪クラブにそのような若人を迎えることができ、大阪クラブの大きな成長に繋がると確信いたします。本当に嬉しい想いでいっぱいです。 会長 牟大盛

【11月出席状況】

11月出席状況	在籍	例会出席	アメイプク	メネット	ゲスト	ビジター	出席率	二献コ金ニコ
正会員	13	9		3	1	3	69.2%	12,000円
功労広義会員	4							
合計	17	9		3	1	3		

伊藤圭介さんから 東日本大震災義捐金 10,000円 の献金がありました。

B Fとして、清水メンから、古切手とリーストコインのご奉仕がありました。

11月例会の出席者

メネット：崔金順、北村信子、脇本真知子メネット

ビジター：伊藤圭介さん（スピーカー、河内クラブ）、工藤義正さん、奥田時夫さん（土佐堀クラブ）

ゲスト：川本かおるさん（大阪Y M C A、国際専門学校）

【クラブ役員会報告】報告者：書記 脇本 博

日時：2011年11月15日(火) 19:00～21:00

場所：大阪土佐堀Y M C A 601号室

出席者：牟大盛会長、北村、尾和、松原、脇本

協議事項

【協議事項】

1) 12月プログラム（クリスマス祝会、E M C月間）について協議した。

巻頭プログラム参照のこと

出席者はチャリティの献品を御願いたい。

五条さんの入会式を執り行う

O B、O Gと手話通訳者は招待とする。

2) 12月第2例会は12月20日(火)「蟻十」(北区与力町)で開催する。会費5000円

午後6:30-7:00 役員会、午後7:00-9:00 クラブ忘年会

ブリテン巻末の地図参照

3) Y M C Aクリスマス献金はクラブから1万円拠出する。

「いこいの家」(釜が崎)へ2万円献金する。

石けん、下着、衣服等支援物資の送付をメンバーに御願います。

ブリテン巻末に住所記載

- 4) 故「遊上 義一さんを偲ぶ会」開催準備について最終確認を行った。
- 5) 次期、次々期会長について協議した。
- 6) 次期中西部キャビネットから大阪クラブに次期CS、環境主査を出して欲しいという要望があり、これについて協議した。
- 7) 1月の第一例会は1月14日(土)開催の中西部新年会とする旨決議した。
1月第2例会は1月24日(火)「徐園」で開催する。
午後6:30 - 7:00 役員会
午後7:00 - 9:00 クラブ新年会
- 8) 2月、3月の例会プログラムについて協議した。
- 9) 夏期交換留学については、来夏は当方から派遣する順番である。
コメット、孫メット、または親族の学生の候補をあげて欲しいと、牟大盛 会長から要望があった。
また、パサデナクラブでは再来年の来日者の候補者が挙がっているようである旨会長から報告があった。
来夏は是非大阪クラブから渡米の希望者を出して欲しい。
- 10) 牟大盛 会長よりブリテンにOB、OG達の投稿コラムを作ればどうかと提案があり、全員賛成した。
- 11) 松原ブリテン委員長より12月ブリテンの編集方針の説明があり、了承した。
- 12) その他
2月と4月の第1例会はYMCAからの依頼により、301号室で開催する。

【11月例会報告】

まず、会長報告では、故遊上義一メンの偲ぶ会の出席状況、12月のクリスマス例会の準備状況及び五条孝次郎さんの入会式挙行、次々期会長選出などについての報告がなされました。

その後、会食を済ませ、いよいよ伊藤圭介さんの「Look World」のお話です。

伊藤さんは、西日本区2代理事などを歴任され、ワイズメンクラブの精神を体現されている方です。パソコンとプロジェクターを駆使して、まず、きれいな画像と音楽で、ロシアとの交流を紹介されました。何よりも、歴史に学ぶということを強調されました。YMCAとワイズ、創立の理念・目的を知ることが大切です。地域奉仕とともに、世界に向けて発展しよう。ワイズをつかってYMCAを広めよう。NGO・NPOの多数の団体に埋没することなく、存在を示そう。そのために、何に集中したらいいのか。活動のための基本的なマニュアルがある。マニュアルの勉強を研修会でやるべきではないか。基本的なマニュアルをメンバーに教えないというのは疑問です。

次に、国際交流はロマンであることを強調されました。動かなければ、友に近づけない。諸先輩は、いわばワイズの大株主です。IBCは、いわば平和運動です。若者に投資をしよう。投資なくして、果実は得られません。歴史をつくるには、リスクを伴います。3割くらいリスクがないと楽しくない。インターネットを駆使して、世界に向け出会いを求めろ。Look Worldは、ロマンチックな旅です。歴史を学んで、自ら歩む方向を見つけよう。ワイズで使うのは、頭でなく、心です。実際の国際交流として、ロシアとの交流の経過を詳しくご説明されました。

(伊藤さんのお話をきちんと理解・把握できていないことが危惧されます。間違いやとんでもない誤解などがあると思いますが、ご容赦ください。)

伊藤さんの卓話のあと、奥田時夫さんとYMCAの川本かおるさんからクリスマス献金の募集、工藤義正さんからクリスマスロビーコンサートの案内がありました。

田尻メンから、とさぼりカーニバルの報告があり、昨年よりも大幅な売り上げ増になりました。手話講座を開催でき、皆様のご尽力に感謝します。(文責・編集委員松原)

以上、編集委員による拙い例会報告です。皆様、積極的な執筆をお願いします。

【故遊上義一メンの偲ぶ会に寄せて】

会長 牟 大盛

去る、2011年8月11日に享年97歳でご逝去されました、故遊上義一メンの偲ぶ会が、11月19日(土)午後3時半から、土佐堀YMCA10Fチャペルにて大阪YMCAと大阪クラブ共催で催されました。

豊中クラブの和田早苗会長の奏楽で始まった偲ぶ会は、故人がチャーターされた大阪高槻クラブとセンテニアルクラブのワイズメンはじめ故人のお人柄を偲んでの集まりとなりました。谷川寛センテニアル会長のお祈り、宇野義男メンの経歴紹介と思い出話、神田尚人大阪YMCA学校事業統括部長・大阪高槻クラブ 川岸清メンそして、大阪センテニアルクラブ 山中秀男メンによります「追悼の言葉」が続きました。

遊上義一先輩は大阪クラブ会長時代に立て続けに、大阪高槻クラブとセンテニアルクラブをチャーターされただけでなく、韓国釜山海洋大学に図書用の本2万冊を寄贈されるなど常人を超えたアクティブな活躍をされました。

また、2部の北村知三メンと松野時彦大阪YMCA統括本部部長の司会によります茶話会では、大阪クラブの清水汎メンと現在は宝塚クラブに転会された三品ミチ子メンのなつかしい思い出話ではじまり、各自それぞれの遊上義一先輩の思い出にふけりました。

その、生涯は事業家としての側面と自由人としての両面を持ち合わせられたようです。時として、ビジネスマンの鋭い洞察と行動力が2クラブチャーターにつながり、反面出会った人には全員に「一期一会」の精神で、なぜが左手で書かれた「詩文」を送られました。また、大阪クラブのメネットへの誕生日祝いとして、真紅のバラをプレゼントされました。なんというダンデズムでしょうか。紳士としての男性像を髣髴とさせるその生涯であったと全員が納得された偲ぶ会でした。

故遊上義一先輩が生涯を通して残された遺産は、一言で「深い人間愛」に尽きると思います。このことは、真の隣人愛を貫いたクリスチャンのお姿であったと確信をいたしました。私たちも、学びたく思います。われわれにその愛を注いでいただきありがとうございました。また、ご遺族の上に神様の慈しみとお慰めが溢れますようお祈りもうしあげます。

故遊上義一メンのご長男 眞一様の皆様へのご挨拶のお手紙です。

「ワイズメンズクラブ会員の皆様へ」

遊上 眞一

私、故 遊上義一の長男 眞一と申します。

本日は、遊上義一を偲ぶ会を催していただきまして、真に有難うございました。又、父の生前 ワイズメンズクラブの皆様には大変お世話になりましたこと、厚く御礼を申し上げます。

私は、所用の為残念ながら出席できませんが、このような立派な偲ぶ会を催していただき、父は皆様方に大層可愛がられていたのだと大変嬉しく思っております。父は、去年までは毎日一人で梅田まで出掛け、中華料理を食べて来るのが日課となっていました。

ところが、今年に入り寄る年波にはかなわず足腰が弱り、梅田までは行けなくなってしまいました。そして、8月3日に家の前で倒れてしまいまして、それから急に食欲がなくなり、足元もおぼつかなくなって、寝込んでしまいました。病院に行くのはいやだと申しますので、家で看病しておりましたが、徐々に食べなくなり、8月11日の朝9時に、眠ったまま苦しむこともなく、97歳の生涯を終えました。まさに、天寿を全うした大往生でございました。

遺影を選ぶにあたって、私たち兄弟でアルバムを探しましたが、父が外出するときにかぶっていた紺のベ

レー帽にネクタイのこのスタイルが、一番父らしいと全員一致でこの写真に決めました。

ワイズメンズクラブの皆様。どうぞ、思い出話をいろいろと語り合いながら亡き父を偲んで下さい。

あらためまして、生前から今日までの皆様のご厚誼に対しまして、深く感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

平成23年11月

遊上眞一

【土佐堀カーニバル報告】

田尻 忠邦

第11回土佐堀カーニバルは、11月3日(祝・木)晴天に恵まれ、午前11時に開幕しました。実行委員会の発表によると、当日の参加人数は、昨年の1,021人を390人上回る1,411人の大盛況だったそうです。そのため途中で、用意していたプログラムと抽選券が足らなくなり、急遽増刷したとのことです。

拡大実行委員会委員である北村メンと田尻は、午前8時の集合で、当日の流れの最終確認が行われました。久しぶりに手話講座を開催するHHキャンプOB,OGの桜木さん、小山さん、福本さん、勝矢さん、高土さん、それに手話通訳ボランティアの伊田さんたちは、9時に集合し、早速、手話講座や焼ソバ屋台のポスターや表示の作成にとりかかりました。大阪クラブは11時30分から12時30分まで受付担当で、條メン、北村メン、牟メンが、入場料の徴収とプログラムと抽選券の配布をされました。

大阪クラブは例年通り、10階のテラスで、HHキャンプOB,OGとともに焼ソバ屋台での参加です。3年前から、森嶋メン、メネットがプロ仕様の鉄板や食材、ソース、塩、こしょうなどの器材一式をご用意くださり、全面的にご協力いただいています。今回、何よりも嬉しかったことは、チャリティランに引き続き、今年のHH国内キャンプのキャンパーである梁谷侑未さん、田淵優花さん、そしてカレー作りで大活躍した辻文成君がお母さんと参加してくれたことです。加えて、過去のHH国際キャンプに参加した園田俊介さんが、奥さんを伴って久しぶりに顔を見せてくれました。

新人三人と園田夫妻は、森嶋メンの指導のもと、最初は大量の具材と麵に悪戦苦闘しながらの焼ソバ作りでしたが、時間の経過とともに腕前も上がり、焼き方も堂に入ったものになりました。昨年は、1時半頃に約230食を完売したのですが、今年は2時過ぎまでかかりました。しかしながら、総売り上げは、79,250円で1食300円でしたから、約264食を販売したことになります。そこから諸経費を差し引き、53,696円を土佐堀YMCAのクリスマス献金に捧げることができました。これは、10階の飲食模擬店とその他の階の物品販売の参加15団体中4位の献金額でした。ちなみに1位は国際文化センターで66,014円、2位は日本語学科で55,237円、3位は表現コミュニケーション在籍生で54,013円でした。

多くの方々のご奉仕に感謝いたします。

【土佐堀カーニバル手話講座報告】

HHキャンプOB 高土 雄輔

土佐堀カーニバルと手話教室の出会い、たしか第3回の時だったと記憶しています。私がHHキャンプ(国際聴覚障がい青少年キャンプ)に再び参加し始めた時期でもありました。その頃、国際ユースリーダーとして活動もしていたので、周りには聴こえる、聴こえないにかかわらず若い後輩が何人かいました。当時の統括本部スタッフでHHキャンプ担当の田尻さんより、「土佐堀カーニバルにHHキャンプとして何か参加できれば…」と声をかけていただいた事がきっかけで、参加するようになりました。有志が集まり第3回から今年の第11回までのあいだに、周りの後輩たちも社会人になっていき、人手不足に陥って手話教室を開催出来ず、なんとか当時のユースリーダーに協力をしてもらい手話歌を披露したりもしました。

また大阪ワイズメンズの方々にご協力をいただきながら、飲食ブースも最初の頃は自分たちで出来るもの

はないかと模索し、クリームシチューやミルクせんべいの販売をしたりして運営してきました。ここ数年は焼きそばを出店することに落ち着き、現在に至っています。

手話教室は、当時のドラマの影響で手話ブームになったこともあり、その流れに乗っかり「我々聴覚障がい者について理解してくれる人を増やそう。色んな人と話が出来たらいいな」というコンセプトのもと始まりました。手話は、まだ経験したことがない人から見たら難しいかも知れません。しかし、手話はもともと身振りやジェスチャー、物の形から成り立っています。そこから入っていただくと覚えやすいかと思えます。聴覚障がい者に会う機会や、手話にほんの少しでもいいので触れる機会がありましたら、ジェスチャーなど試されてみてはいかがでしょうか。

第3回から第11回までのあいだに人手不足のために手話教室を開催できなかった、と書きましたが、多くの後輩たちの仕事のスケジュールが11月3日と合わなかったり、私自身が参加出来なかったりしたことが理由で、2～3回続けて手話教室が開催出来ませんでした。それからというもの、人手不足や、土佐堀カーニバルに「HHキャンプOB、OGとして参加するのは、例年焼きそばを出店しているので、その手伝いがある。」という認識が我々のあいだには強く、手話教室を開催する意義の理解に乏しかったのも否めません。手話教室を開催することが、おっくうになっている背景には、初心者が、手話を簡単に理解できる資料を精査して作製しなければならず、手話教室を開催するためには、それなりに人手が必要なのです。また、さきほど述べたように、仕事が入っていたり、都合が合わなくてなかなか集まりにくかったり、などの理由が折り重なっているのが現状です。でも今年は、手話教室が数年ぶりに復活しました。そのいきさつについては、いつもワイズメンズの例会に参加させていただいて、今年のHHキャンプに参加したメンバーで「集まれるだけやってみよう。」ということで開催に至りました。

以下に、今回手話教室に来てくれた人が少なかった原因を僕なりに分析したものを述べます。今回、初めてブースが4階に変わり戸惑いもありましたが、来客も終盤に差し掛かるにつれ、まずまずの訪問があり、なんとか乗り越えられたのではないかと感じています。手話教室の参加者の入りは、最初はあまりよくありませんでした。高土発案のキャラクター、『アイラブユー君』は、子供受けするだろうと想像を膨らませ、客寄せのために作りました。そして、当日“変身”し、館内を練り歩きました。頭にかぶった手のモニュメントにインパクトがあったのか、終盤に差し掛かる頃、ちらほらと来訪者がありました。皆、自己紹介や簡単な果物やスポーツの手話を丁寧に教えたからか、好感触が得られたと思います。

そして、来年に向けての課題としては、ブースが4階のやや奥まった場所ということもあり、来場者は隣の絵画教室のほうに目が行きがちで、子供たちもそちらに吸い寄せられたというのが現状でした。手話教室が、「どんなものか」わかりづらかったのではないかと感じています。案内チラシもそうですが、手話教室の中身を書き込めばよかったのではないかと振り返っています。また、アピール方法をもうひと工夫する必要があったと感じました。ただ、お客さんが来るまで待機するだけではなく、牟さん、末岡総主事のサクラになっていただいたように、関係者同士でもよいので講座を受けるフリをするのがよかったのかも知れません。来年は、よりよいものにしていきたいと思っています。

【次期中西部役員】

次期中西部役員が次のとおり決まったとの報告がありました（敬称略）。来期のご活躍をお祈りします。

部長 大阪なかのしまクラブ：江見淑子

次期部長 大阪茨木クラブ：

直前部長 大阪西クラブ：清水誠治郎

監事 大阪センテニアルクラブ：松浦孝次

Yサ・ユース事業主査 大阪セントラルクラブ：入江保夫

地域奉仕・環境事業主査	大阪クラブ：脇本 博
EMC 事業主査	大阪土佐堀クラブ：工藤義正
ファンド事業主査	大阪ヴェクセルクラブ：松本武彦
交流事業主査	大阪高槻クラブ：川岸 清
広報事業主査	大阪センテナアルクラブ：藤原正巳
メネット事業主査	大阪豊中クラブ：和田早苗

【Y M C A ニュース】

クリスマス献金のお願い

大阪Y M C Aでは、皆様からお寄せいただいたクリスマス献金をそのまま支援を必要とする方々や団体にお渡しするのではなく、大阪Y M C Aが、各地域Y M C Aをはじめ日本Y M C A同盟や世界中の関係Y M C Aと協力し、ボランティアとともに主体的に支援プログラムを企画・実施・援助する活動の為に用いさせていただきます。Y M C Aの願いに賛同するボランティアを中心に、支援する側・される側といった関係ではなく、共に生きる社会の実現を願って、献金を用いています。

受付期間：11月3日～2012年2月末日

税金が返ってきます

大阪Y M C Aは公益財団法人に認定されたことにより、個人からの寄付金については、「税額控除」が適用されます。

ご参考：年間30,000円（協力会費20,000円、クリスマス献金等10,000円）をご寄付いただいた場合。寄付金の額が2,000円を超える場合、所得控除との選択により、その超える金額の40%の11,200円がその所得税額から控除されます。

$(30,000円 - 2,000円) \times 0.4 = 11,200円$

確定申告の際は、大阪Y M C Aが発行する「寄付金領収証」と「税額控除に係る証明書の写し」が必要となります。これらは、お近くの大阪Y M C A各事業所協力会員担当までお申しつけください。

土佐堀Y M C Aクリスマスロビーコンサート

日 時：12月6日(火)18時30分開演（18時開場）

場 所：大阪Y M C A土佐堀会館1階ロビー

会 費：500円（ワンドリンク付）

出演者：長野昭子（ヴァイオリン） 佐野多由子（ピアノ）

第224回大阪Y M C A早天祈祷会

日 時：12月16日(金)7:30～8:30

場 所：大阪Y M C A 会館10Fチャペル

証 し：高橋 順 牧師（日本基督教団 大阪野田教会）

参加費：300円（軽食付き）

【今後の行事予定】

今後の行事は、次のとおりです。積極的な参加をお願いします。

1. 阪和部合同新年会・・・2012年1月9日（祝・月）14:00～17:00 於：南Y M C A
2. 中西部合同新年会・・・2012年1月14日（土）14:00～17:00 於：ホテルグランヴィア大阪
3. なかのしまクラブ15周年記念例会・・・2012年2月8日（水）18:30～ 於：Y M C A 10F
4. 高槻クラブ30周年記念例会・・・2012年4月15日（日） 於：たかつき京都ホテル

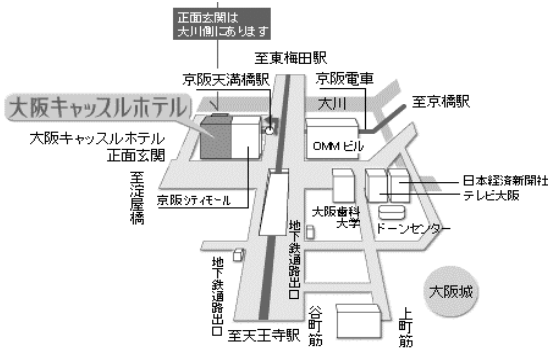
5. 豊中クラブ50周年記念例会・・・2012年5月13日(日)15:00～ 於：千里阪急ホテル
参加希望者は、脇本書記宛(090-9286-0108 fax 06-6761-9713)ご連絡ください。

【CSより】

年末になります。各自が直接献金・献品を下記住所にお送りください。
例年通り、男性用の衣類、お米、石鹸などです。差出人として、大阪ワイズメンズクラブ・氏名というように、クラブ名を書き添えてください。さらに、お送りいただいた方は、かならず半書記あてにご報告ください。

「釜ヶ崎いこいの家」 〒557-0004 大阪市西成区萩之茶屋2-5-23 : (06)6631-2169

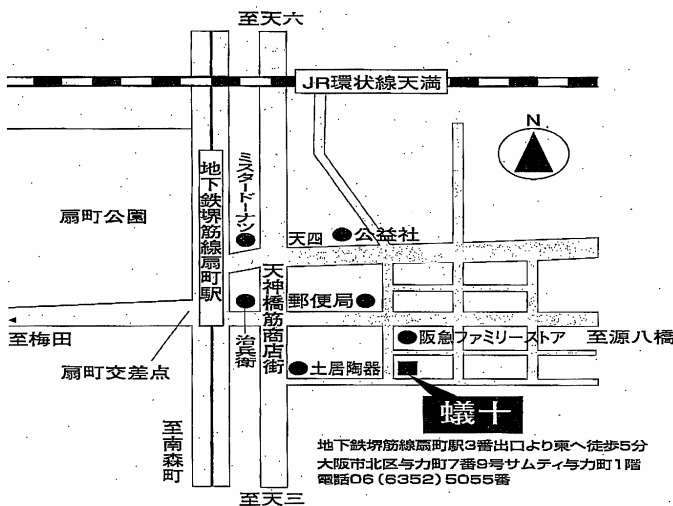
【大阪キャッスルホテルの地図】



大阪キャッスルホテル〔電話 06-6942-2401〕の地図です。

出欠の連絡は、脇本書記まで、電話あるいはFAX(090-9286-0108 fax 06-6761-9713)です。メン1人について、ゲスト1名以上お誘いください。ゲスト、ビジターの参加者数のご連絡もお願いします。食事の注文人数を確定する必要がありますので、ご協力をお願いします。

【第2例会(忘年会)開催場所の「蟻十」の地図】



ビルの名称は、「グロリア与力」となっています。電話・06-6352-5055

交通：地下鉄堺筋線 扇町駅3番出口 東へ徒歩5分(帝国通り、ファミリーマートのビル1F)

出欠の連絡は、上記のとおり脇本書記まで。

【編集後記】

1年の過ぎゆく早さを、老いとともに実感しています。クリスマス会、忘年会とお酒を飲む機会が多いと思いますが、体調の管理にご留意ください。大阪クラブのクリスマス例会、第2例会兼忘年会への多数のご参加を期待しています。事前に出欠の連絡をお忘れなく。(編集委員：松原伸幸)